

A 講座の内容と『今日のOTC薬 第2版』との対応

第 1 講座	(初)【チャート】「排尿障害」：なし。漢方薬を中心に。フラボキサート塩酸塩⇒平成 24 年度のレタカトコワ。 【解説】「排尿障害改善薬」：P490～P494	
第 2 講座	【チャート】「皮膚の痒み、肌荒れ」：P28～29 【解説】「湿疹・皮膚炎治療薬」：P296～P300、「虫刺され、痒み止め用薬」：P324～P326、「しもやけ、ひび、あかぎれ用薬」：P334～P335、「ビタミン剤」(肌荒れ・にきび、しみ・そばかす・日焼け・かぶれによる色素沈着の部分)：P504～P507、「滋養強壮剤、ドリンク剤、カルシウム剤、アミノ酸」(肌荒れ・にきび、しみ・そばかす・日焼け・かぶれによる色素沈着の部分)：P524～P527	
第 3 講座	(初)【チャート】「にきび」：P30～31、「抜け毛・ふけ」：なし 【解説】「にきび治療薬」：P354～356、「ビタミン剤」(肌荒れ・にきびの部分)：P504～P507	「抜け毛、ふけ」のチャートには「ふけ」が想定されていない。薬効別の解説に、効能効果について「秕糠性脱毛症」「ふけ」の記述はあるものの、説明は見当たらない。
第 4 講座	【チャート】咳、痰：P12～P13(熱を伴う場合には「風邪様症状」で) 【解説】「鎮咳去痰薬」：P112～P117	
第 5 講座	【チャート】「生理痛がある」：P10～P11 【解説】「解熱鎮痛薬」(月経痛の部分)：P48～P56	
第 6 講座	【チャート】「疲れ目、目の乾き、痒み、結膜炎、ものもらい」：P38～P39 【解説】「眼科用薬」：P408～P414	

B 講座の内容

第 1 講座	【④薬事関係法規・制度、⑤医薬品の適正使用・安全対策】 薬事違法改正について地方行政担当者から
第 2 講座	【⑥リスク区分等の変更があった医薬品】 第 1 類から第 2 類に変更になった医薬品(製造販売業者・発売元制作のビデオ又は第 1 類医薬品の販売従事実績を持つ薬剤師) ロキソプロフェン(外用剤に限る) 調査終了日：平成 31 年 8 月 24 日(未定) イコサペント酸エチル 調査終了日：平成 31 年 4 月 14 日(未定) フツ化ナトリウムとトリメブチン(過敏性腸症候群治療薬に限る)は、第 1 類医薬品に移行
第 3 講座	【④薬事関係法規・制度、⑤医薬品の適正使用・安全対策】 行政担当者から。厚生労働省の話を「全国統一薬事講習会」に位置づける。
第 4 講座	【⑦登録販売者として求められる理念、倫理、関連法規等】 以下の候補の団体による講義のビデオ 全国消費者団体連絡会 他未定

平成31年度研修の内容

第1回講座

- A 講座 第1講座 「排尿障害」
B 講座 第1講座 【④薬事関係法規・制度、⑤医薬品の適正使用・安全対策】地方行政担当者から
B 講座 第4講座 【⑦登録販売者として求められる理念、倫理、関連法規等】
全国消費者団体連絡会 他未定

参考 過去のB4 講座

平成 24 年度 『薬害再発防止のために薬害エイズの教訓』

全国薬害被害者団体連絡協議会 代表世話人 花井十伍氏

平成 25 年度 『薬物乱用とその問題について』

日本薬物対策協会 代表世話人 馬崎奈央氏

平成 26 年度 『薬物乱用について』

日本薬物対策協会 代表世話人 馬崎奈央氏

平成 27 年度 『認知症かも…、店頭で相談を受けた時のために』

公益社団法人認知症の人と家族の会 副代表理事、川崎幸クリニック 院長 杉山孝博 先生

平成 28 年度 『ますます見分けが難しい健康食品…登録販売者の皆さん、科学的な考え方で適切なアドバイスを！』

消費者庁食品表示企画課 中尾 祐輔 氏

平成 29 年度 『医薬品の副作用被害と救済制度』

Pmd提供のビデオ

平成 30 年度 『医薬品の専門家として、知っておきたいドーピング』

スポーツファーマシスト 澤田寛之 氏

第2回講座

- A 講座 第2講座 「皮膚の痒み、肌荒れ」
A 講座 第3講座 「にきび」、「抜け毛、ふけ」

第3回講座

- A 講座 第4講座 「咳、痰(熱を伴う場合には「風邪様症状」で)」
B 講座 第2講座 【⑥リスク区分等の変更があった医薬品】
イコサペント酸エチル
(エパデールT、持田製薬株式会社 調査終了日：4月14日)
ロキソプロフェン(外用剤に限る)
(ロキソニンS パップ・テープ・ゲル、リードケミカル株式会社 調査終了日：8月24日)
B 講座 第3講座 【④薬事関係法規・制度、⑤医薬品の適正使用・安全対策】厚生労働省の担当者から
「全国統一薬事講習会」に位置づける。

第4回講座

- A 講座 第5講座 「生理痛がある」
A 講座 第6講座 「疲れ目、目の乾き、痒み、結膜炎、ものもらい」

【過去の実績】

平成30年度

A講座の内容

- 第1講座 「水虫」
- 第2講座 「胃痛」(胃痛、胸やけ、むかつき、げっぷ、胃もたれ、食欲不振など)
- 第3講座 「痛みを伴わない胃の症状」(胃痛、胸やけ、むかつき、げっぷ、胃もたれ、食欲不振など)
- 第4講座 「赤十字救急法」 応急手当
- 第5講座 「漢方製剤」i. 漢方の歴史(古方、後世方、中医学)、ii. 漢方的なお客様の状態の把握の仕方
iii. 承認制度と体力表記等の説明、iv. 代表処方4処方を4処方前後説明
- 第6講座 「倦怠感、疲労、栄養不足による諸症状」

B講座の内容

- 第1講座 【④薬事関係法規・制度、⑤医薬品の適正使用・安全対策】地方行政担当者から
「偽造医薬品防止のための措置」、「薬剤師不在時の一般用医薬品の販売方法」
- 第2講座 【⑥リスク区分等の変更があった医薬品】
アルミノプロフェン(ルミフェン、第1類、佐藤製薬株式会社、調査期間終了:平成30年7月8日)
- 第3講座 【④薬事関係法規・制度、⑤医薬品の適正使用・安全対策】
中央行政担当者から。厚生労働省の話を「全国統一薬事講習会」に位置づける。
- 第4講座 【⑦登録販売者として求められる理念、倫理、関連法規等】
スポーツファーマシスト 澤田寛之 『医薬品の専門家として、知っておきたいドーピング』

平成29年度

A講座の内容

- 第1講座 「やけど(日焼けを含む)」、「傷、外傷」
- 第2講座 「頭が痛い」
- 第3講座 「不眠、いらいら、うつ」、「子供の夜泣き、かんの虫」、「眠い」
- 第4講座 「痔」(平成25年度実施)
- 第5講座 「アレルギー性鼻炎症状」
- 第6講座 「下痢」

B講座の内容

- 第1講座 【④薬事関係法規・制度、⑤医薬品の適正使用・安全対策】地方行政担当者から
医薬品の取り扱いについて、偽造医薬品を話題に
- 第2講座 【⑥リスク区分等の変更があった医薬品】
トラニラストとペミロラストカリウムのアレルギー用点眼薬、エバスタチンの鼻炎用内服薬
- 第3講座 【④薬事関係法規・制度、⑤医薬品の適正使用・安全対策】
中央行政担当者から。厚生労働省の話を「全国統一薬事講習会」に位置づける。
- 第4講座 【⑦登録販売者として求められる理念、倫理、関連法規等】
Pmd提供のビデオ 『医薬品の副作用被害と救済制度』

平成28年度

A講座の内容

- 第1講座 うおのめ・たこ・いぼ
- 第2講座 熱(「かぜかな?」)
- 第3講座 喉の痛み(かぜ薬を選択しないケース)、口腔内の異常
- 第4講座 動悸・息切れ
- 第5講座 肩こり・筋肉痛、腰痛・関節痛
- 第6講座 便秘

B講座の内容

- 第1講座 【④薬事関係法規・制度、⑤医薬品の適正使用・安全対策】地方行政担当者から
- 第2講座 【⑥リスク区分等の変更があった医薬品】
アレルギー用点眼薬のアシタザノラスト水和物(H28.11)、解熱鎮痛薬のイブプロフェン(H28.10)、鼻炎用
内服薬のフェキソフェナジン塩酸塩(H28.11)及びセチリジン塩酸塩(H29.2)のうち、変更になったもの
- 第3講座 【④薬事関係法規・制度、⑤医薬品の適正使用・安全対策】中央行政担当者から
- 第4講座 【⑦登録販売者として求められる理念、倫理、関連法規等】
消費者庁食品表示企画課 中尾 祐輔 氏
『ますます見分けが難しい健康食品・・・登録販売者の皆さん、科学的な考え方で適切なアドバイスを!』